

## 2019 年上半期 中国の国民経済状況

2019 年 7 月 15 日、中国国家统计局が上半期の国民経済状況を公表した。

### 経済活動はおおむね安定的

2019 年の上半期における中国の GDP は 45 兆 933 億円で、前年比 6.3%の成長を記録した。うち、第一次産業は 2 兆 3,207 億円で、前年比 3.0%増加した。第二次産業は 17 兆 9,984 億円で、前年比 5.8%増加した。第三次産業は 24 兆 7,743 億円で、前年比 7.0%の増加となった。

### 産業構造は引続き改善傾向

各産業が GDP に占める割合は、第一次産業が 5.1%、第二次産業が 39.9%、第三次産業が 54.9%となった。前年同期比では第一次産業が 0.1%、第二次産業が 0.5%減少したのに対し、第三次産業は 0.5%増加している。各産業の経済成長への貢献度はそれぞれ 2.6%、37.1%、及び 60.3%となった。

上半期においては交通輸送・倉庫及び郵政、金融、情報伝達・ソフトウェア及び情報技術サービス、リース及び商務サービスなどの分野が比較的好調であり、それぞれ 7.3%、7.3%、20.6%、7.8%の成長を記録した。

### 経済の安定的成長を牽引する消費

消費の経済成長への貢献率は 60.1%で、3.8%の経済成長に貢献している。上半期における中国居住者 1 人当たりの平均消費支出の名目成長率は 7.5%。政府の消費支出に関係する一般公共サービス、外交、国防及び公共安全などの財政支出の名目成長率は 9.4%。消費の経済成長への貢献率は 2015 年以降一貫して 50%以上の水準を保っている。消費が経済の安定的成長に果たす役割は大変大きいといえる。

消費構造のアップグレード傾向も続いている。2019 年上半期、居住者の消費支出に占めるサービス消費の割合は 49.4%で、前年同期比 0.6%増加した。

外需の経済成長への貢献度も伸びている。税関の統計によると、上半期の貨物貿易黒字は 1.23 兆円で、前年同期比 41.6%増加した。サービス貿易赤字は去年同期より若干減少した。貿易黒字の経済成長への貢献率は 20.7%と大幅成長を記録し、前年同期比 36.8%上昇した。

### 急成長の続く新興産業

2019 年上半期、工業における一定規模以上の戦略的新興産業は前年比 7.7%成長した。一定規模以上のハイテク製造業も 9.0%の成長を記録。それぞれ一定規模以上の企業全体の成長を 1.7%及び 3.0%上回った。

ネット販売も急成長を遂げている。上半期の中国のネット小売総額は前年比 17.8%増加した。うち、実物商品のネット小売額は前年比 21.6%増となり、社会消費品小売総額の 19.6%を占めた。